



Liberal Arts and Sciences

KOBE COLLEGE

Founded 1875

NEWS LETTER

NO.7

神戸女学院大学 公認心理師カリキュラム「心理実習」

兵庫医科大学病院での学外実習

西宮市にある**兵庫医科大学病院**で学外実習を行いました。

兵庫医科大学病院は1972年に開設され、阪神地区の基幹病院として重要な機能を果たしています。安全で質の高い医療を行い、地域社会へ貢献するとともに、よき医療人を育成することを理念として掲げられています。

病床数963床、職員数2665人、診療科41科の国指定の特定機能病院であり、先端医療やがん医療、チーム

医療、救急・災害医療に取り組んでいるという特色があります。

病院内には**臨床心理部**があり、主に心理相談(カウンセリング・認知行動療法等)や心理検査、チーム医療、地域の医療機関との連携等が行われています。他にも、移植医療や遺伝子医療の際の意思確認や心理チェック、DPAT、医学生への講義、公認心理師実習など様々な業務に携わっています。



実習指導者の先生のお話

吉田賀一先生から、大学病院の公認心理師に求められること、についてのお話をお聞きしました。大学病院の公認心理師は、**専門職である前に医療従事者であり、医療従事者であると共に組織人**です。予約対応や電話対応などの事務仕事も求められます。

さらに、チーム医療での役割としては、**短いスパンでの対応やチーム内で足並みを揃えること**を求められます。チーム内の

ケアも大切であり、特に看護師さんは患者さんとの関りが多くなるため、サポートが大切であると知りました。

心理師自身については、**自分一人で抱えこまずに報連相を行うこと、相談できる相手を作ることが大切**であると教わりました。日頃から信頼関係を築き、自分ができることを自分から示すことが重要であると学ぶことができました。



見学の中では、心理検査の際のテストバッテリーの組み方も学ばせていただきました。また、患者さんのプレゼンを聞かせていただき、貴重な機会も設けていただきました。

吉田先生は、患者さんの害にならないこと、患者さんが納得しているかどうかを普段一番注意していると仰っていました。一方的に医療を押し付けてしまうのではなく、患者さんのことを一番に考えつつ、心理師のことも守ることが重要なのだと思いました。

そして、チーム医療の中では、**専門領域を尊重することも大切**であるという話をお聞きしました。専門性が重要な職種であると理解していましたが、病院でチームとして働くとなると、擦り合わせることも大切なのだ気付きました。チーム医療では、チームの中の心理師という立場を認識することも必要なのではないかと思います。

心理師は必要とされている職である、という言葉も印象に残っています。求められることも多く、とても大変な仕事だと感じましたが、同時に重要視されている大切な職種であるのだと改めて感じる事ができました。

施設について

吉田先生の説明を受けながら、病院内の見学をさせていただきました。

面接室では、話に集中できるように、置く物を最低限にしたり、安心して座ることのできる大きめの椅子を使っていたりと、クライアントに対する細かな気遣いを知ることができました。

精神科病棟や保護室は、中は一般病棟と同じ作りをしていましたが、



出入り口に鍵が掛けられていました。これは、本人の意図しないことを避け、守るために使われているのだと教わりました。他にも床や壁が柔らかくなっていたりと、法律に則り、人権を守りながら、患者さんに向き合う施設が整えられていました。



編集後記

この度は、大変お忙しい中、とんでもない経験とさせていただきます。重たい経験とさせていただきます。丁寧な説明と、ご講義いただき、ありがとうございました。兵庫医科大学病院様にご心当たりがございましたら、ご返信させていただきます。ご返信お待ちしております。写真撮影：松井 作成：岡部

2023年8月23日(水)